

# 角形チップ固定抵抗器 低抵抗シリーズ

## MCR25 (3225 サイズ : 1 / 2W)

### ●特長

- 1) 高信頼性チップ抵抗器  
耐候性に優れた酸化ルテニウム系抵抗材料を使用しています。
- 2) はんだ喰われを起こさない電極構造  
リフロー方式のはんだ付けが最適です。
- 3) ロームの抵抗器は国際認証規格ISO9001 / ISO/TS 16949 を取得しています。

### ●定格

設計・仕様については予告なく変更する場合があります。ご注文およびご使用前に、納入仕様書などで内容をご確認ください。

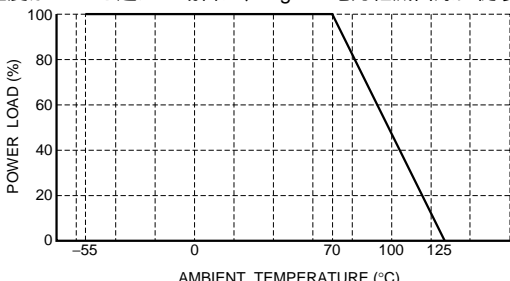
項目	条件	規格
定格電力	周囲温度が70°Cを超える場合は、Fig.1の電力軽減曲線に従う。  Fig.1	0.5W (1/2W) at 70°C
定格電圧	定格電圧は次式により求める。 $E = \sqrt{P \times R}$ E : 定格電圧 (V)    P : 定格電力 (W)    R : 公称抵抗値 (Ω)	
公称抵抗値	表1参照	
使用温度範囲		-55°C ~ +125°C

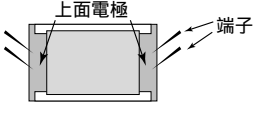
表1

抵抗値許容差	特殊品番	抵抗値範囲 (Ω)	抵抗温度係数 (ppm / °C)
F (±1%)	L	0.1 ~ 9.1 (E24)	±200
	S	0.047 ~ 0.091 (E24)	300±300
J (±5%)	L	0.1 ~ 0.91 (E24)	±200
	S	0.047 ~ 0.091 (E24)	300±300

•パルス等の過渡的な負荷（短時間で大きな負荷）が加わる場合には、貴社製品にて実装された状態にて必ず評価、確認してください。また、定常時での負荷条件において、定格電圧以上の負荷が印加された場合には当製品の性能・信頼性が損なわれる恐れがあるため、必ず定格電圧以下でご使用ください。

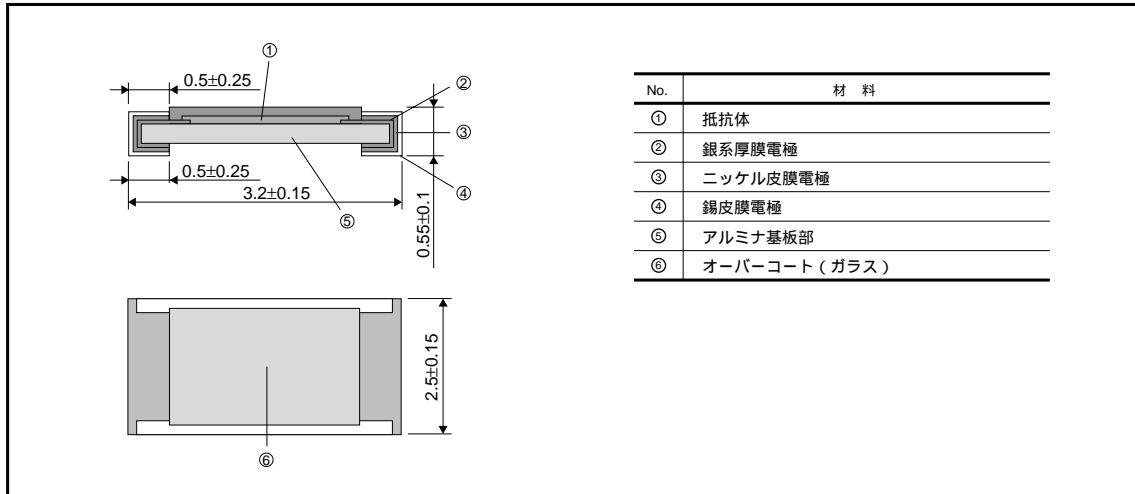
## 抵抗器

## ●特性

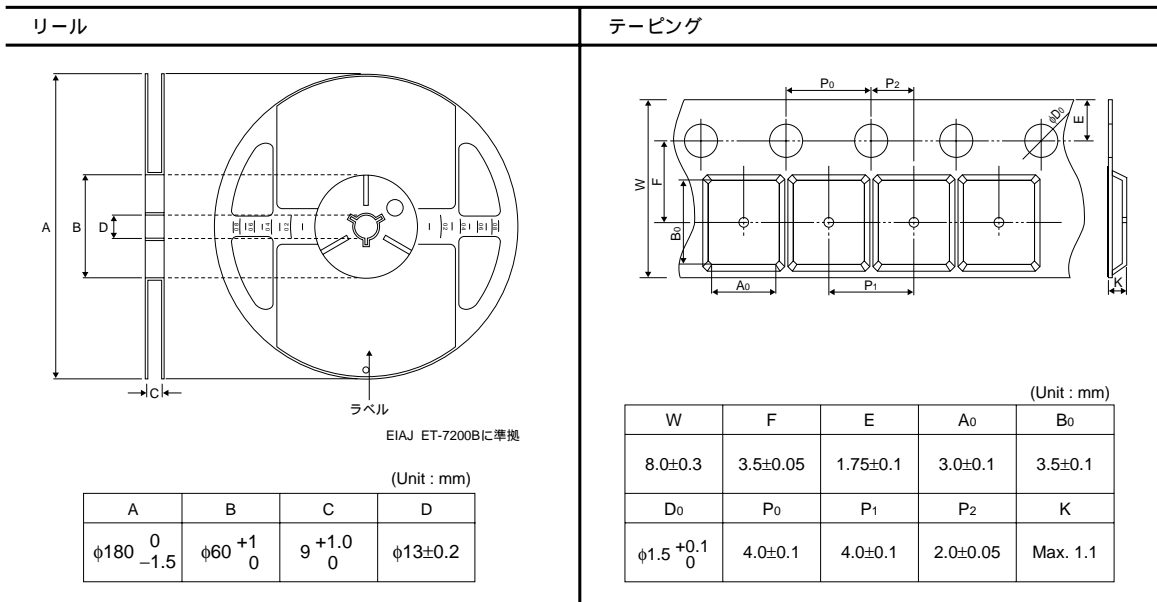
特性項目	規格値	試験方法 (JIS C 5201-1)
	チップ抵抗器	
抵抗値	J : ±5% F : ±1%	JIS C 5201-1 4.5 印加電圧 : A 測定方法 : 4端子を上面電極に当て測定する 
温度による抵抗値変化	表 1 参照	JIS C 5201-1 4.8 試験条件 : +25 / -55 / +25 / +125°C
過負荷	± (2.0%+0.005Ω)	JIS C 5201-1 4.13 定格電圧 (電流) ×2.5, 2s.
はんだ付け性	端子部の表面の95%以上が新しいはんだで覆われること、及びはんだ喰われのないこと。	JIS C 5201-1 4.17 ロジン・エタノール : (25%WT) はんだ付け条件 : 235±5°C 浸漬時間 : 2.0±0.5s.
はんだ耐熱性	± (1.0%+0.005Ω) 外観に著しい異常がないこと。	JIS C 5201-1 4.18 はんだ付け条件 : 260±5°C 浸漬時間 : 10±1s.
温度急変	± (1.0%+0.005Ω)	JIS C 5201-1 4.19 試験温度 : -55°C~+125°C 5cyc
高温高湿 (定常)	± (3.0%+0.005Ω)	JIS C 5201-1 4.24 40°C, 93%RH 試験時間 : 56日
70°Cでの耐久性	± (3.0%+0.005Ω)	JIS C 5201-1 4.25.1 定格電圧 (電流), 70°C 1.5h : ON - 0.5h : OFF 試験時間 : 1,000h
耐久性	± (3.0%+0.005Ω)	JIS C 5201-1 4.25.3 125°C 試験時間 : 1,000h~1,048h
部品の耐溶剤性	± (0.5%+0.005Ω)	JIS C 5201-1 4.29 23°C±5°C 溶剤 : 2-プロパノール
耐プリント板曲げ性	抵抗値OPENにならないこと。	JIS C 5201-1 4.33

抵抗器

●外形寸法図 (Unit : mm)

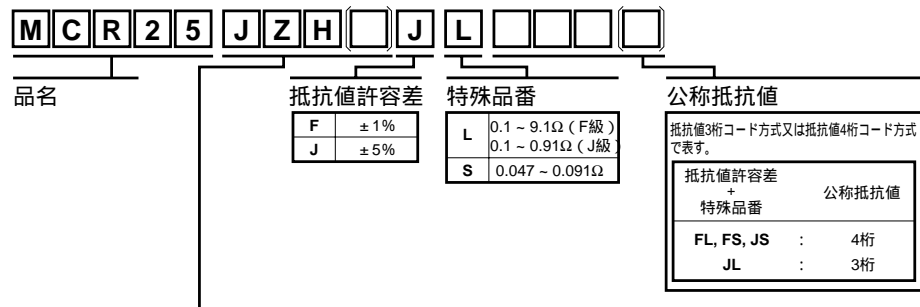


●包装



## 抵抗器

## ●形名の構成



## 包装仕様記号

品名	記号	抵抗値許容差		包装仕様	リール	基本発注数量 ( pcs )
		J(±5%)	F(±1%)			
MCR25	JZH			エンボステープ (4mmピッチ)	φ180mm	4,000

リール(φ180mm): JEITA規格「EIAJ ET-7200B」準拠  
: 標準品

## ご 注 意

本資料の一部または全部をロームの許可なく、転載・複写することを堅くお断りします。  
本資料の記載内容は改良などのため予告なく変更することがあります。  
本資料に記載されている内容は製品のご紹介資料です。ご使用にあたりましては、別途仕様書を必ずご請求のうえ、ご確認ください。  
本資料に記載されております応用回路例やその定数などの情報につきましては、本製品の標準的な動作や使い方を説明するものです。したがって、量産設計をされる場合には、外部諸条件を考慮していただきますようお願いいたします。  
本資料に記載されております製品の使用に関する応用回路例・情報・諸データは、あくまで一例を示すものであり、これらの使用に起因する工場所有権に関する諸問題につきましては、ロームは一切その責任を負いかねますのでご了承ください。  
本資料に記載されております製品の販売に関し、その製品自体の使用・販売、その他の処分以外にはロームの所有または管理している工業所有権など知的財産権またはその他のあらゆる権利について明示的にも黙視的にも、その実施または利用を買主に許諾するものではありません。  
本資料に記載されております製品および技術のうち「外国為替及び外国貿易法」に該当する製品または技術を輸出する場合、または国外に提供する場合、同法に基づく許可が必要です。  
本製品は「耐放射線設計」はなされていません。

本資料に掲載されております製品は、一般的な電子機器（AV機器、OA機器、通信機器、家電製品、アミューズメント機器など）への使用を意図しています。  
極めて高度な信頼性が要求され、その製品の故障や誤動作が直接人命に関わるような機器・装置（医療機器、輸送機器、航空宇宙機、原子力制御、燃料制御、各種安全装置など）へのご使用を検討される際は、事前にローム営業窓口までご相談願います。  
ロームは常に品質・信頼性の向上に取り組んでおりますが、種々の要因で故障することもあり得ます。ローム製品は故障した際、その影響により人身事故、火災損害等が起こらないようご使用機器でのデレーティング、冗長設計、延焼防止、フェイルセーフ等の安全確保をお願いします。定格を越えたご使用や使用上の注意書きが守られていない場合、いかなる損害もロームは責任を負うものではありません。

ローム製品のご検討ありがとうございます。より詳しい資料やカタログなどご用意しておりますので、お問合せください。

ROHM Customer Support System

日本 / アジア / ヨーロッパ / アメリカ

[www.rohm.co.jp](http://www.rohm.co.jp)

その他、お問合せ先 [webmaster@rohm.co.jp](mailto:webmaster@rohm.co.jp)